

# **PowerPoint 作成手順書**

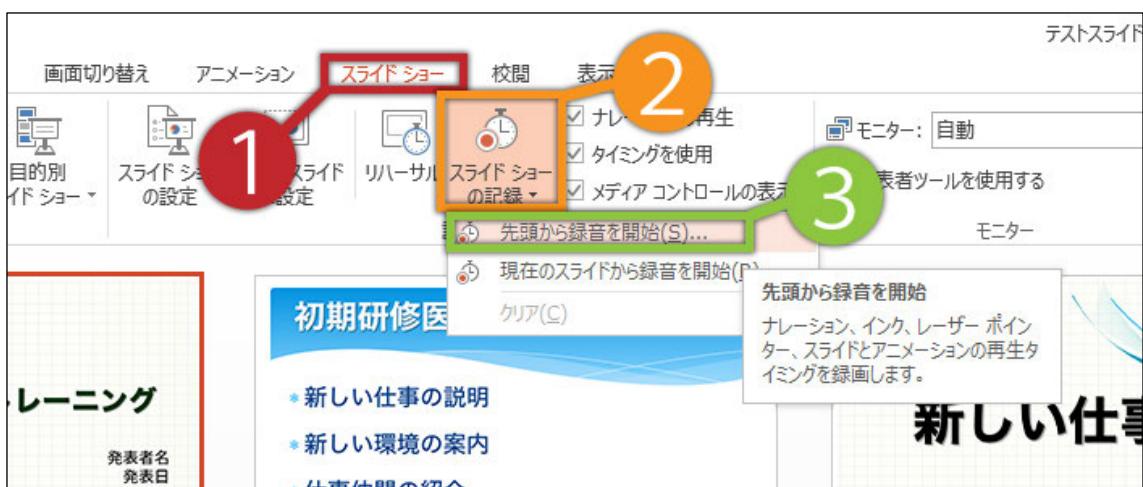
---

# ◆ PowerPoint2010で録音する方法（1/4）

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。

※マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください。

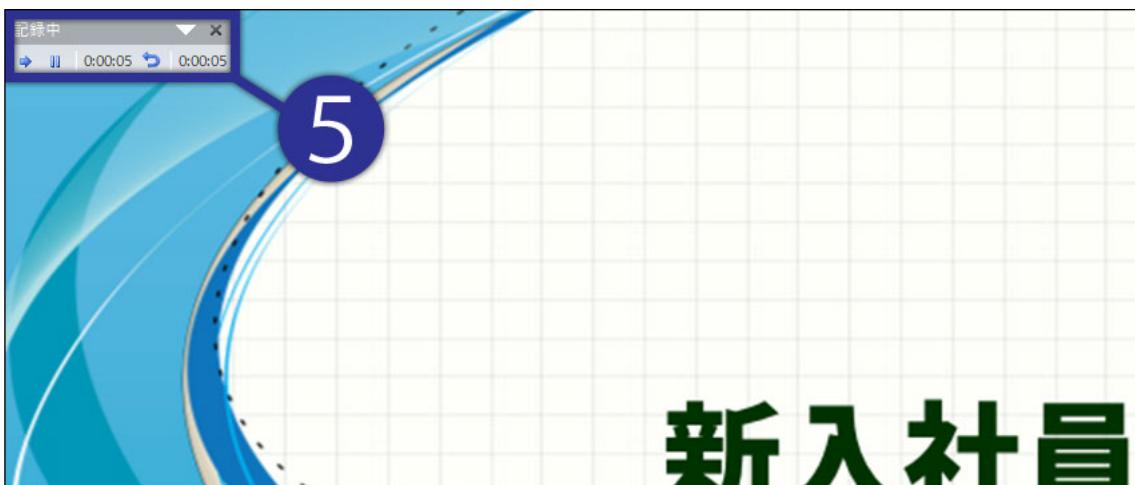
1. [スライドショー] タブをクリック
2. [スライドショーの記録] をクリック
3. [先頭から録音を開始] をクリック



4. [スライドショーとアニメーションのタイミング] [ナレーションとレーザーポインター] のチェックが入っていることを確認して [記録の開始] をクリック

# ◆ PowerPoint2010で録音する方法（2/4）

5. 左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める  
1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを  
進めてください（音声が途切れる場合がございます）  
※一時停止を押すと、録音が一時停止できます。  
※再開を押すと再度録音が開始されます。

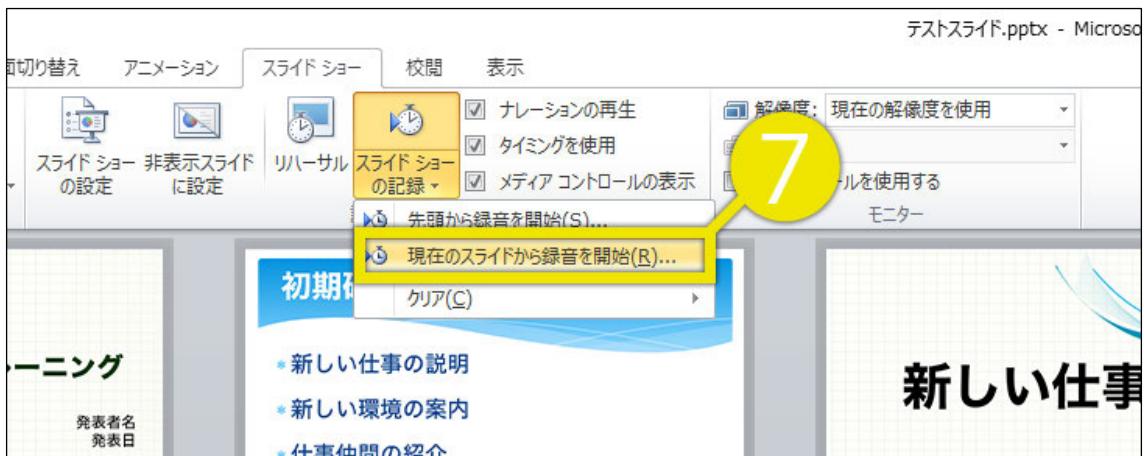


6. スライドショーを最後まで進めて終了して、  
スライド一覧表示をみていただくと、  
各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。  
再度ファイルを開き、スライドショーで確認して、  
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

# PowerPoint2010で録音する方法 ( 3/4 )

7. スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、  
取り直したいスライドを選択した状態で  
[ 現在のスライドから録音を開始 ] を選択



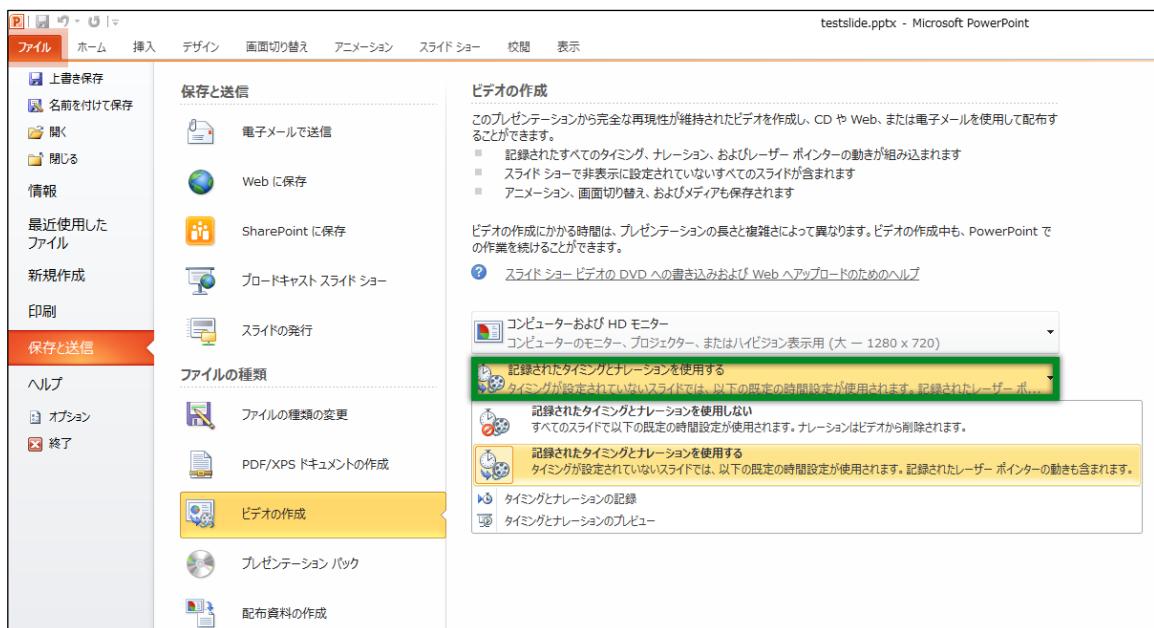
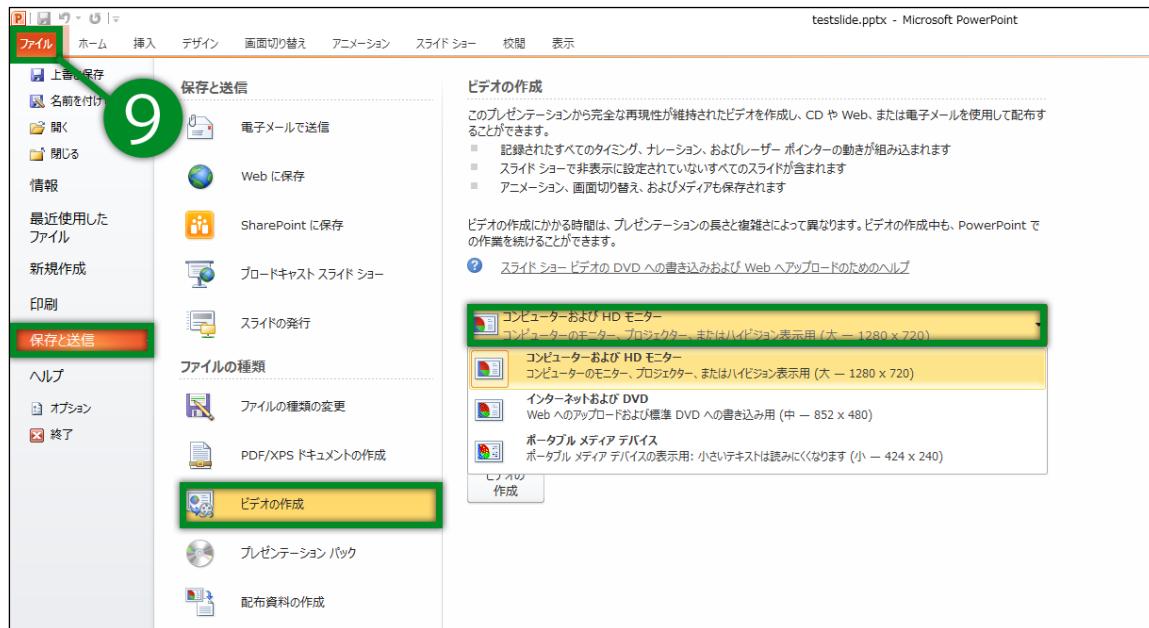
4と同様の手順で  
進んでください



8. やり直したいスライドのナレーション録音が  
出来ましたら [X] をクリックして下さい  
録音開始から終了を押された時点までの音声が録音されます

# PowerPoint2010で録音・書き出しする方法（4/4）

9. スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う  
[ ファイル ] → [ 保存と送信 ] → [ ビデオの作成 ] で  
書き出します



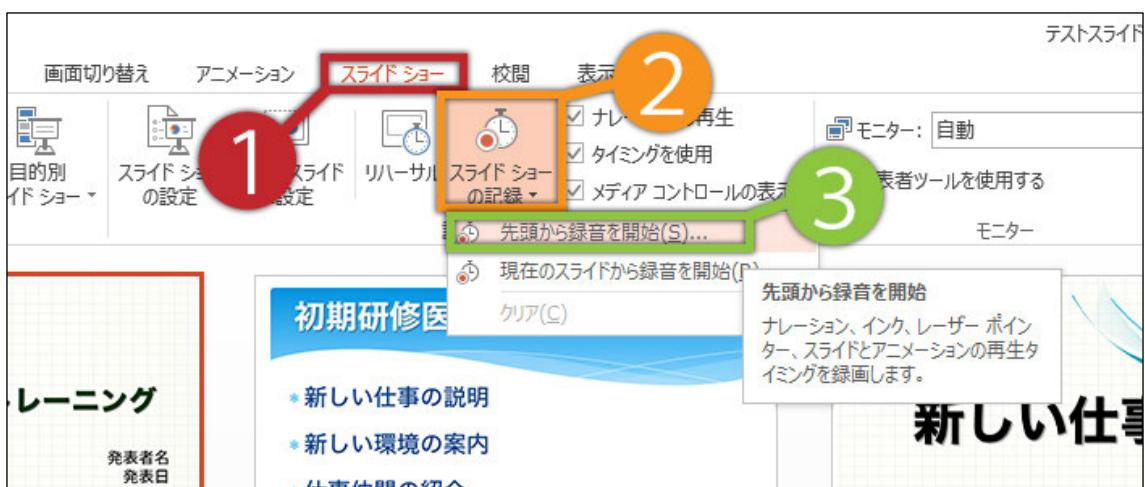
- [ 1920×1080 ] もしくは [ 1280×720 ]
- [ 記録されたタイミングとナレーションを使用する ] を選択してください。

# ◆ PowerPoint2013で録音する方法（1/4）

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。

※マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください。

1. [スライドショー] タブをクリック
2. [スライドショーの記録] をクリック
3. [先頭から録音を開始] をクリック



4. [スライドショーとアニメーションのタイミング] と [ナレーションとレーザーポインター] のチェックが入っていることを確認して [記録の開始] をクリック

## ◆ PowerPoint2013で録音する方法（2/4）

- 左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める  
1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを  
進めてください（音声が途切れる場合がございます）  
※一時停止を押すと、録音が一時停止できます。  
※再開を押すと再度録音が開始されます。

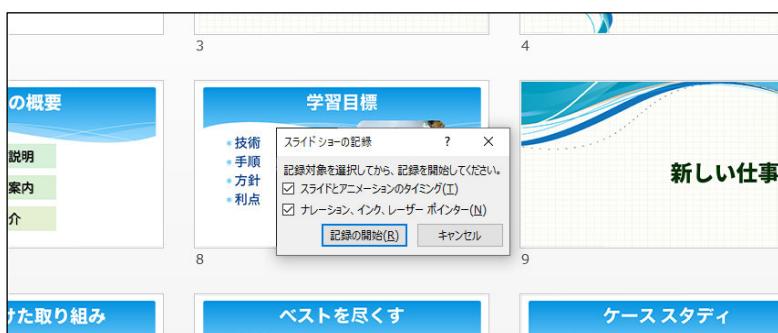
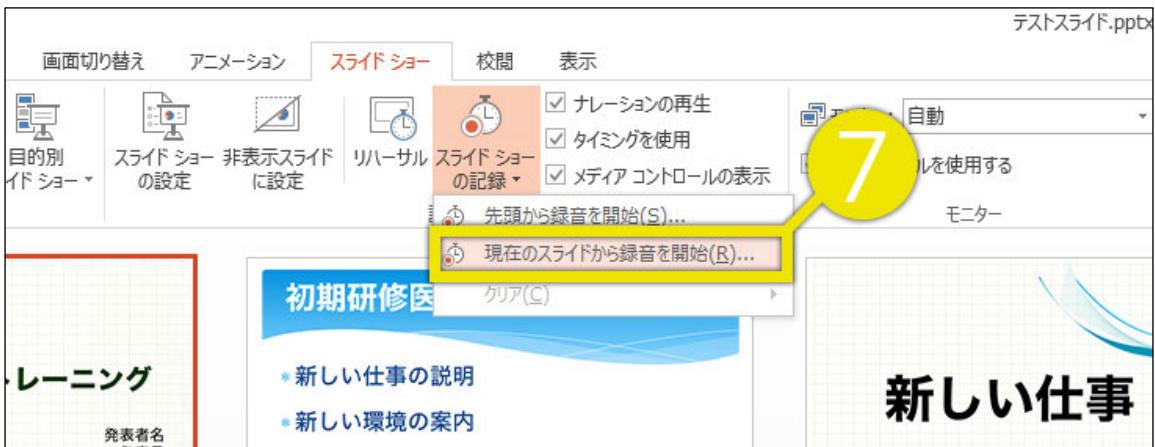


- スライドショーを最後まで進めて終了して、  
スライド一覧表示をみていただくと、  
各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。  
再度ファイルを開き、スライドショーで確認して、  
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

# PowerPoint2013で録音する方法（3/4）

7. スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、  
取り直したいスライドを選択した状態で  
[ 現在のスライドから録音を開始 ] を選択



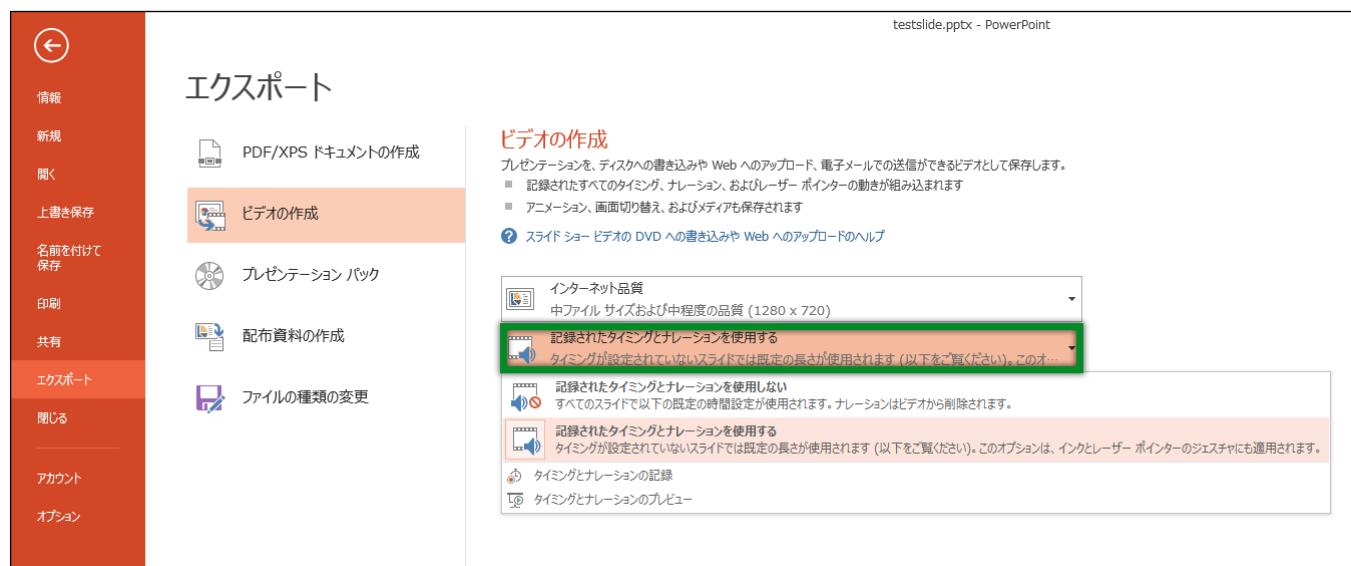
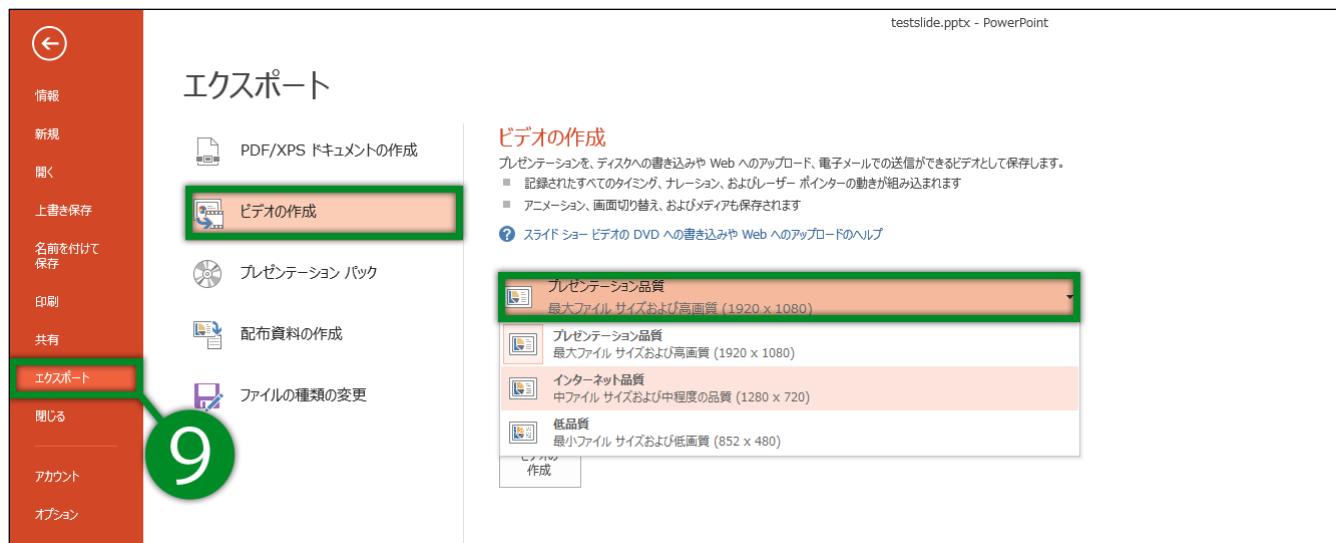
4と同様の手順で  
進んでください



8. やり直したいスライドのナレーション録音が  
出来ましたら [×] をクリックして下さい  
録音開始から終了を押された時点までの音声が録音されます

# PowerPoint2013で録音・書き出しする方法（4/4）

9. スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う  
[ ファイル ] → [ エクスポート ] → [ ビデオの作成 ] で  
書き出します



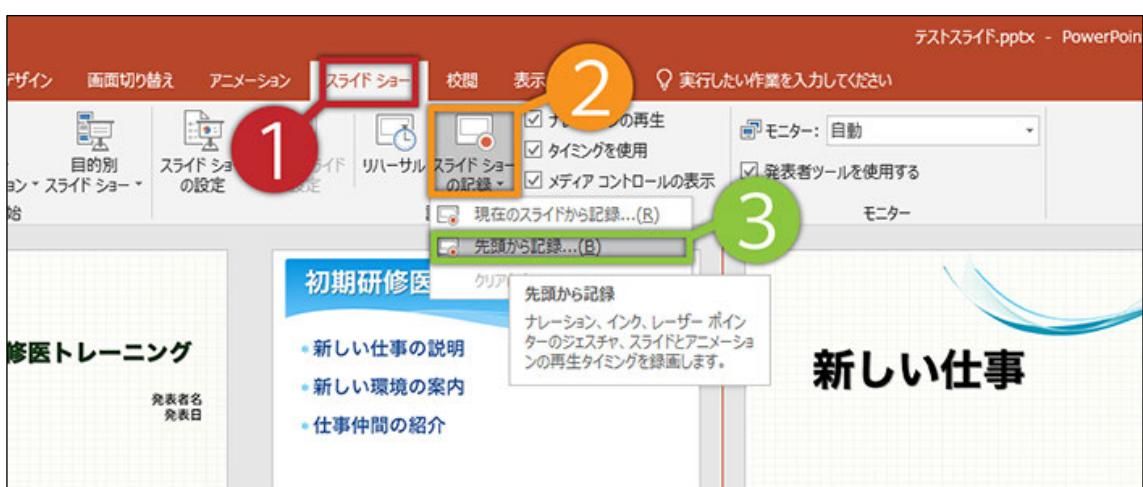
- [ 1920×1080 ] もしくは [ 1280×720 ]
- [ 記録されたタイミングとナレーションを使用する ] を選択してください。

# ◆ PowerPoint2019で録音する方法（1/5）

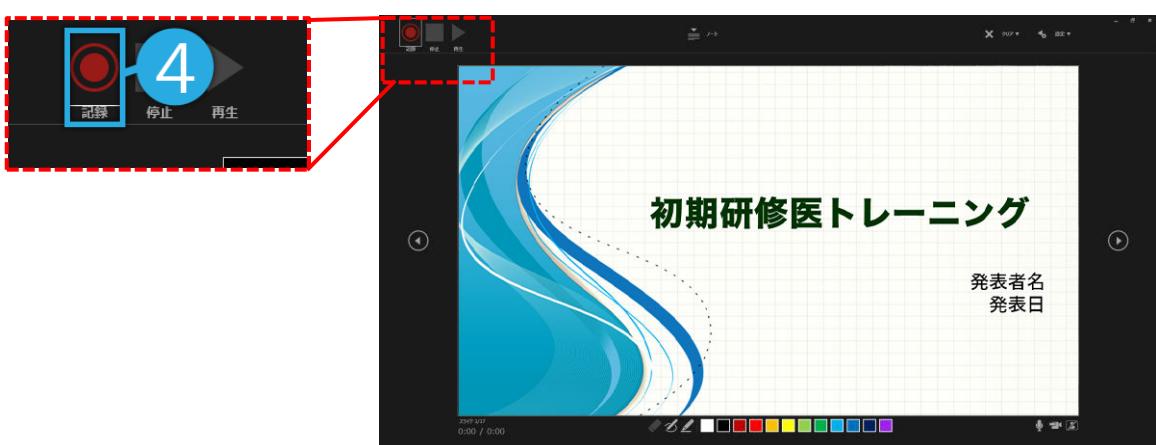
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。

※マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください。

1. [スライドショー] タブをクリック
2. [スライドショーの記録] をクリック
3. [先頭から録音を開始] をクリック

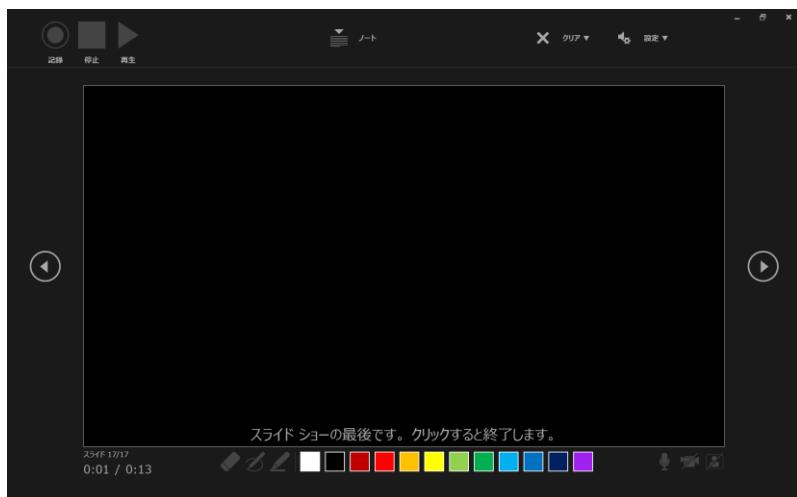
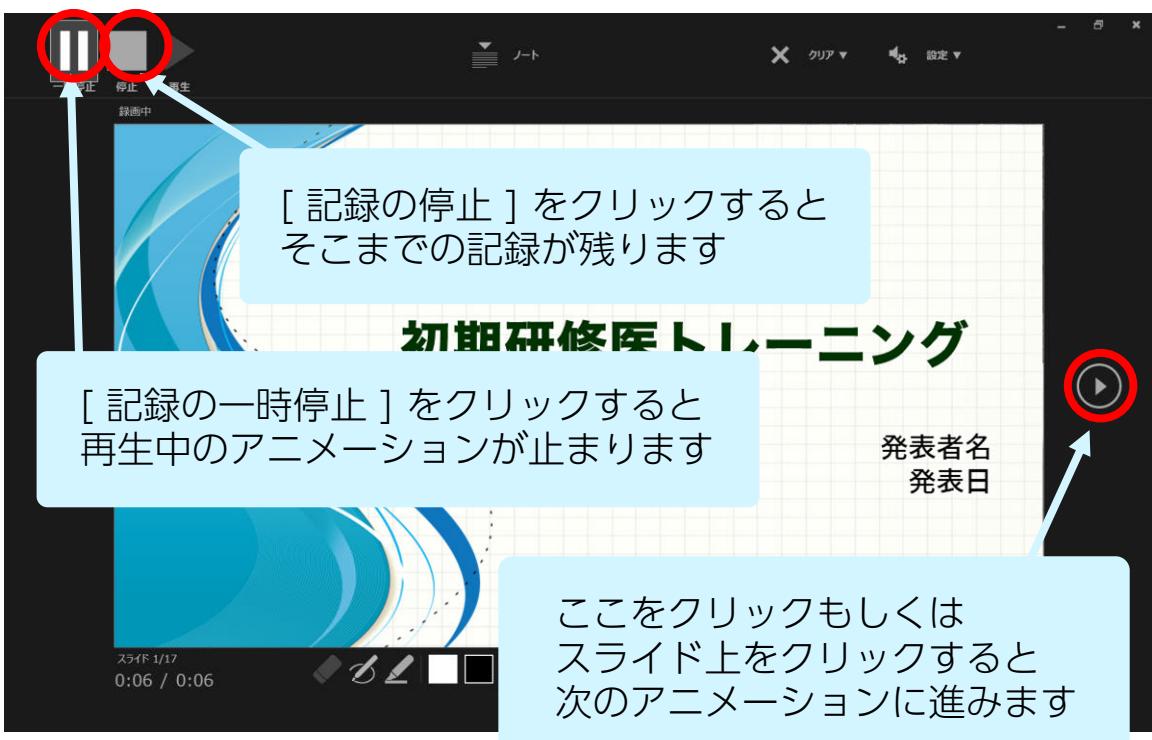


4. [記録] をクリック



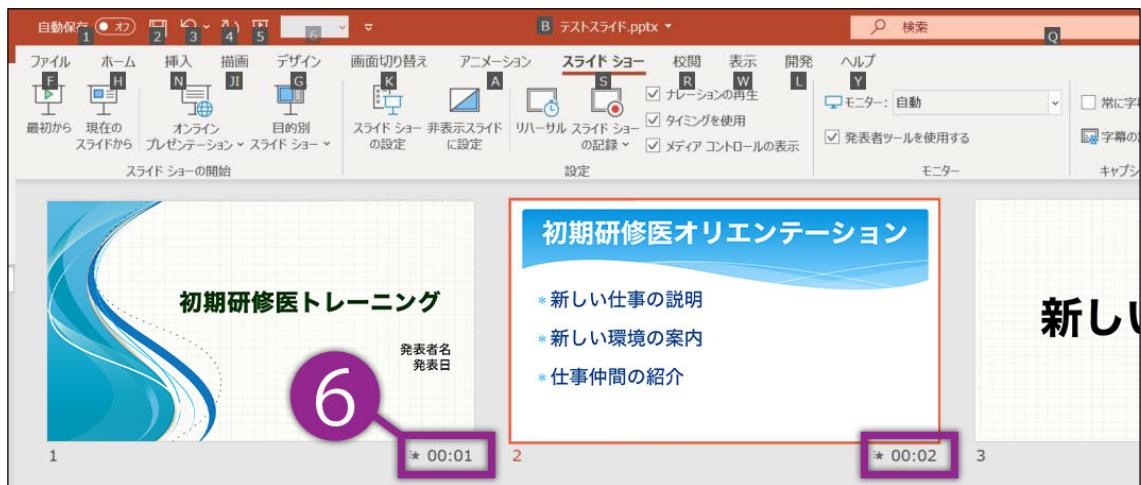
# PowerPoint2019で録音する方法（2/5）

- 左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める  
1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを  
進めてください（音声が途切れる場合がございます）  
※一時停止を押すと、録音が一時停止できます。  
※再開を押すと再度録音が開始されます。



最後まで進めると自動的に録画が停止になります。  
上画面まで来たら、スライドをもう1枚進めると  
元の画面に戻ります。

# PowerPoint2019で録音する方法（3/5）

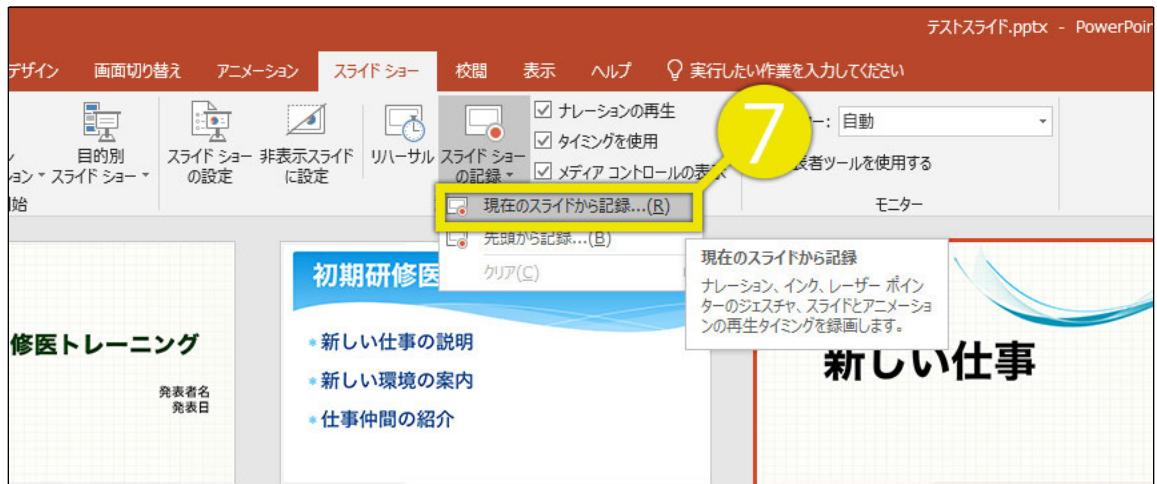


6. スライドショーを最後まで進めて終了して、  
スライド一覧表示をみていただくと、  
各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。  
再度ファイルを開き、スライドショーで確認して、  
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

# PowerPoint2019で録音する方法（4/5）

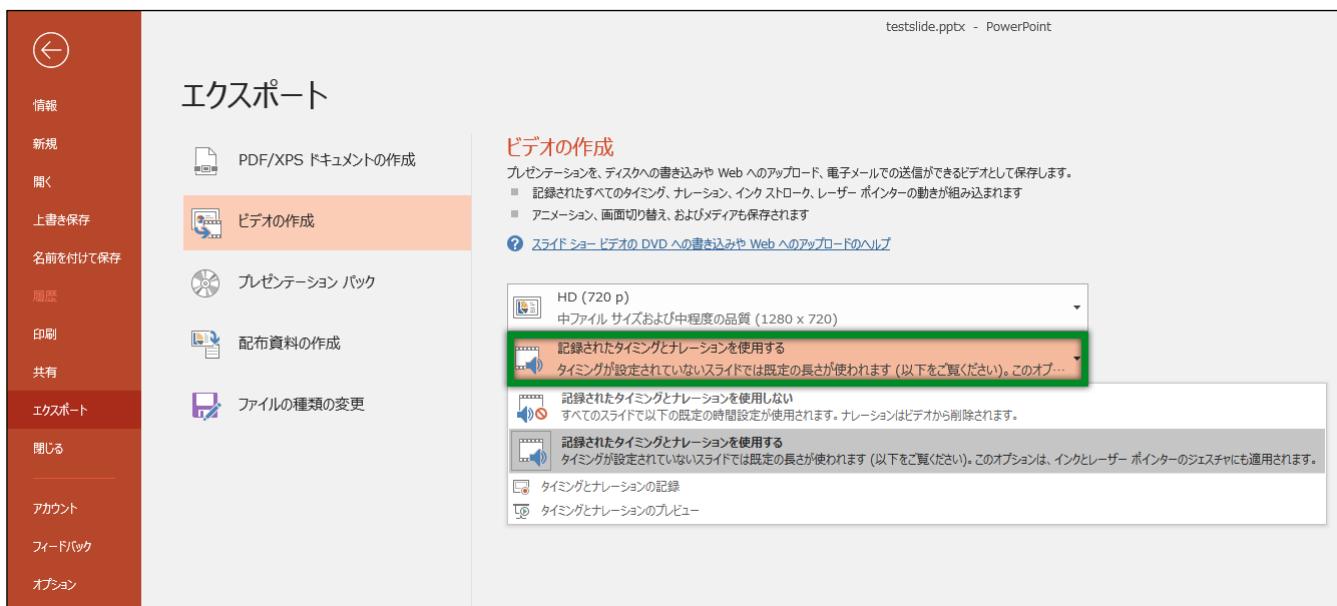
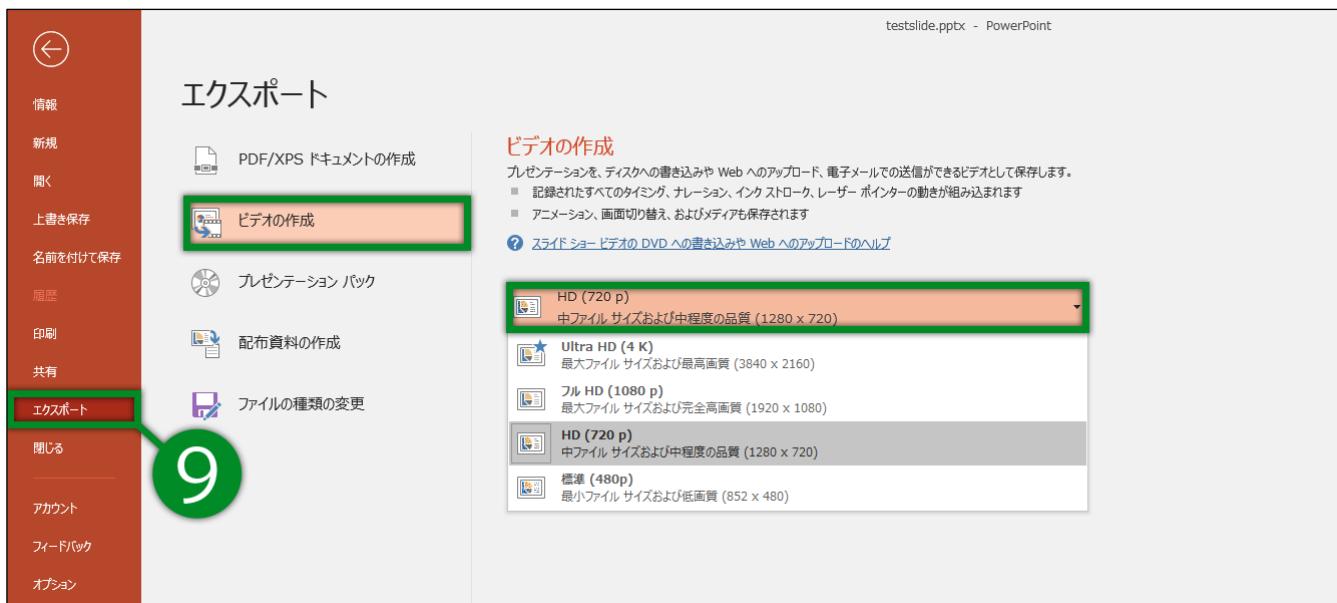
- スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、  
取り直したいスライドを選択した状態で  
[ 現在のスライドから記録 ] を選択



- やり直したいスライドのナレーション録音が音出来ましたら  
[ 停止ボタン ] をクリックして、[ × ] をクリックして下さい  
録音開始から終了を押された時点までの音声が録音されます

# PowerPoint2019で録音・書き出しする方法（5/5）

9. スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う  
[ ファイル ] → [ エクスポート ] → [ ビデオの作成 ] で  
書き出します



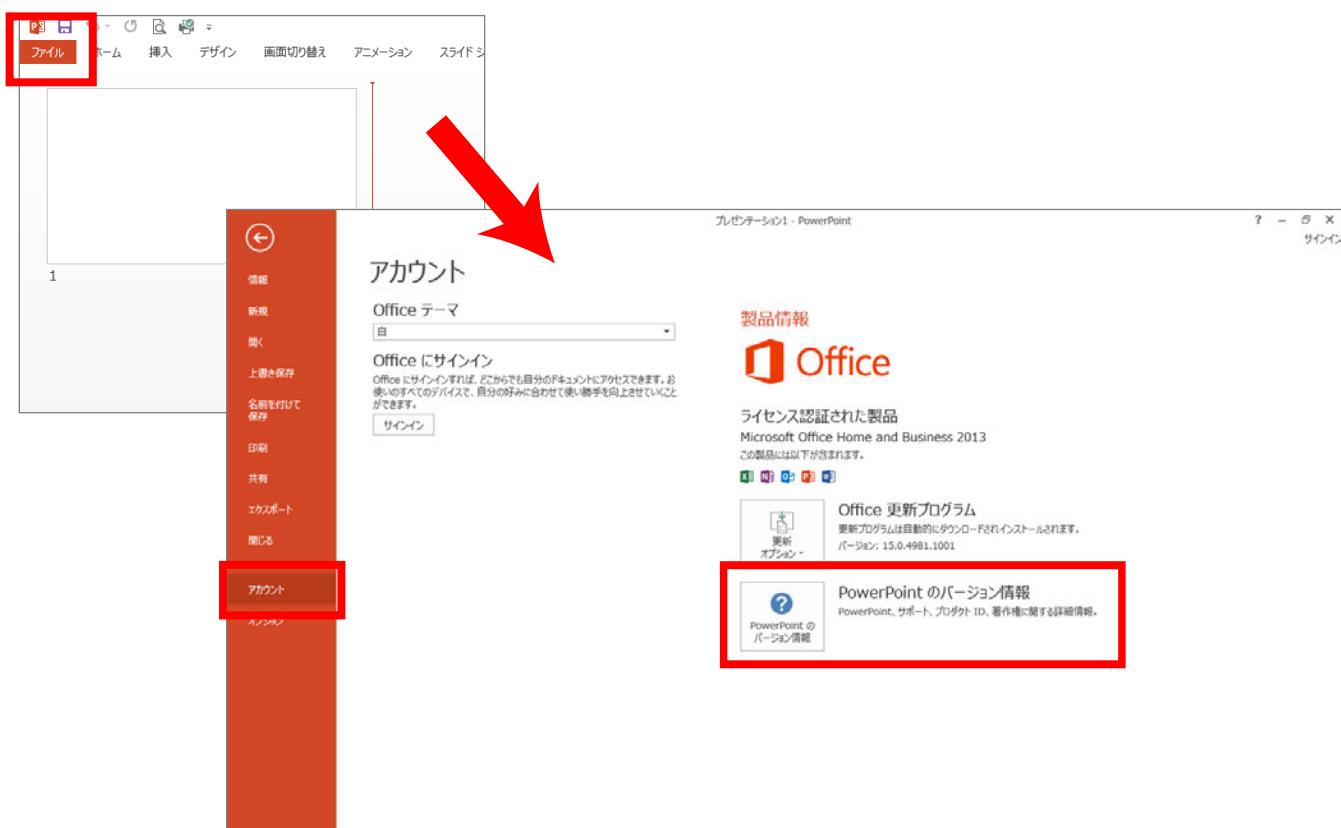
- [ 1920×1080 ] もしくは [ 1280×720 ]
- [ 記録されたタイミングとナレーションを使用する ] を選択してください。

# PowerPointのバージョンを確認する方法

<全バージョン共通>

PowerPointを開く

- [ファイル]のタブをクリック
- [アカウント]のタブをクリック
- [PowerPointのバージョン情報]のタブをクリック



# PowerPoint for mac で録音する方法 ( 1/3 )

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。

※マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください。

1. [スライドショー] タブをクリック
2. [スライドショーの記録] をクリック



3. マイクに向かってナレーションを録音し、スライドも任意のタイミングで進める  
※一時停止を押すと、録音が一時停止できます。  
※再開を押すと再度録音が開始されます。

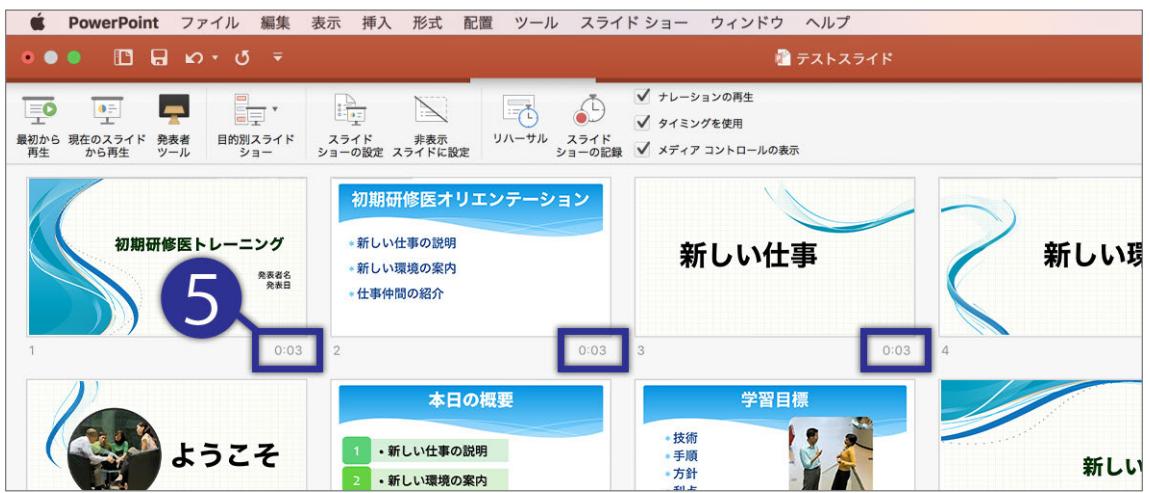


# PowerPoint for mac で録音する方法 ( 2/3 )

## 4. [ 保存 ] をクリック



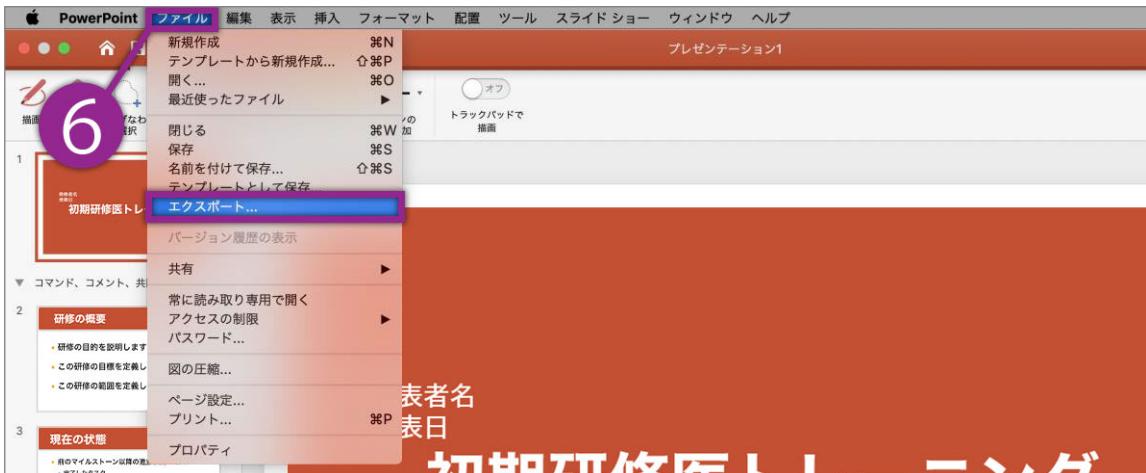
## 5. スライドショーを最後まで進めて終了して、 スライド一覧表示をみていただくと、 各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します



PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。  
再度ファイルを開き、スライドショーで確認して、  
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

# PowerPoint for mac で録音・書き出しがする方法 ( 3/3 )

6. スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う  
[ ファイル ] → [ エクスポート ] で書き出します  
※ファイル形式はMP4を選択してください。



- [ 1920×1080 ] もしくは [ 1280×720 ]
- [ 記録されたタイミングとナレーションを使用する ] を選択してください。

※バージョンによっては書き出し対応していないバージョンもございますので、  
その際はPowerPointにナレーション録音をいれた状態でご登録下さい。

# ◆ Keynoteで録音する方法 ( 1/3 )

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。

※マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください。

1. [ 再生 ] タブをクリック
2. [ スライドショーの記録 ] をクリック

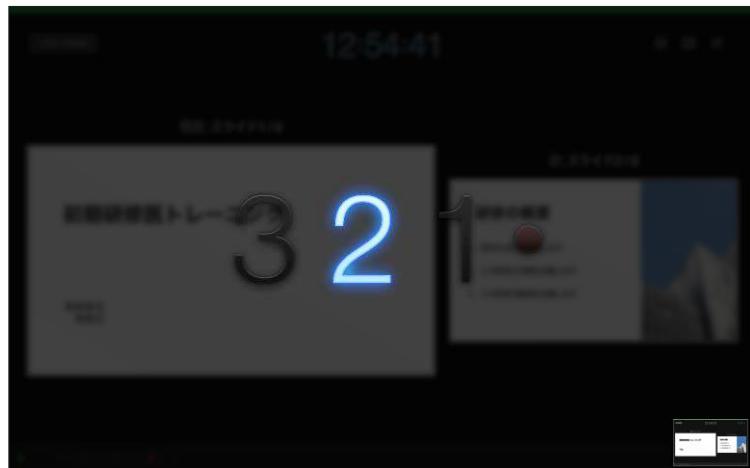


3. [ 保存 ] をクリック



# ◆ Keynoteで録音する方法（2/3）

## 4. ナレーションを録音します



カウントが終わったら録画開始となります。  
すべてのスライドを撮り終えたら、停止ボタンを  
押して、「Esc」キーを押して下さい。

## 5. スライドを確認



keynoteを保存（新しく名前を付けて保存）します。  
再度ファイルを開き、スライドショーで確認して、  
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

# Keynoteで録音する方法 ( 3/3 )

6. スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う  
[ ファイル ] → [ 書き出し ] → [ ムービー ] で書き出します



- ・再生 : [ スライドショー記録 ]
- ・解像度 : [ 1920×1080 ] もしくは [ 1280×720 ] を選択してください。